

# KANSAI ウォーク 2015

## 第1回大会 大阪エリア

大阪夏の陣から400年。  
激戦の跡地をめぐる！

### コースマップ

#### スペシャルコース(約17km)

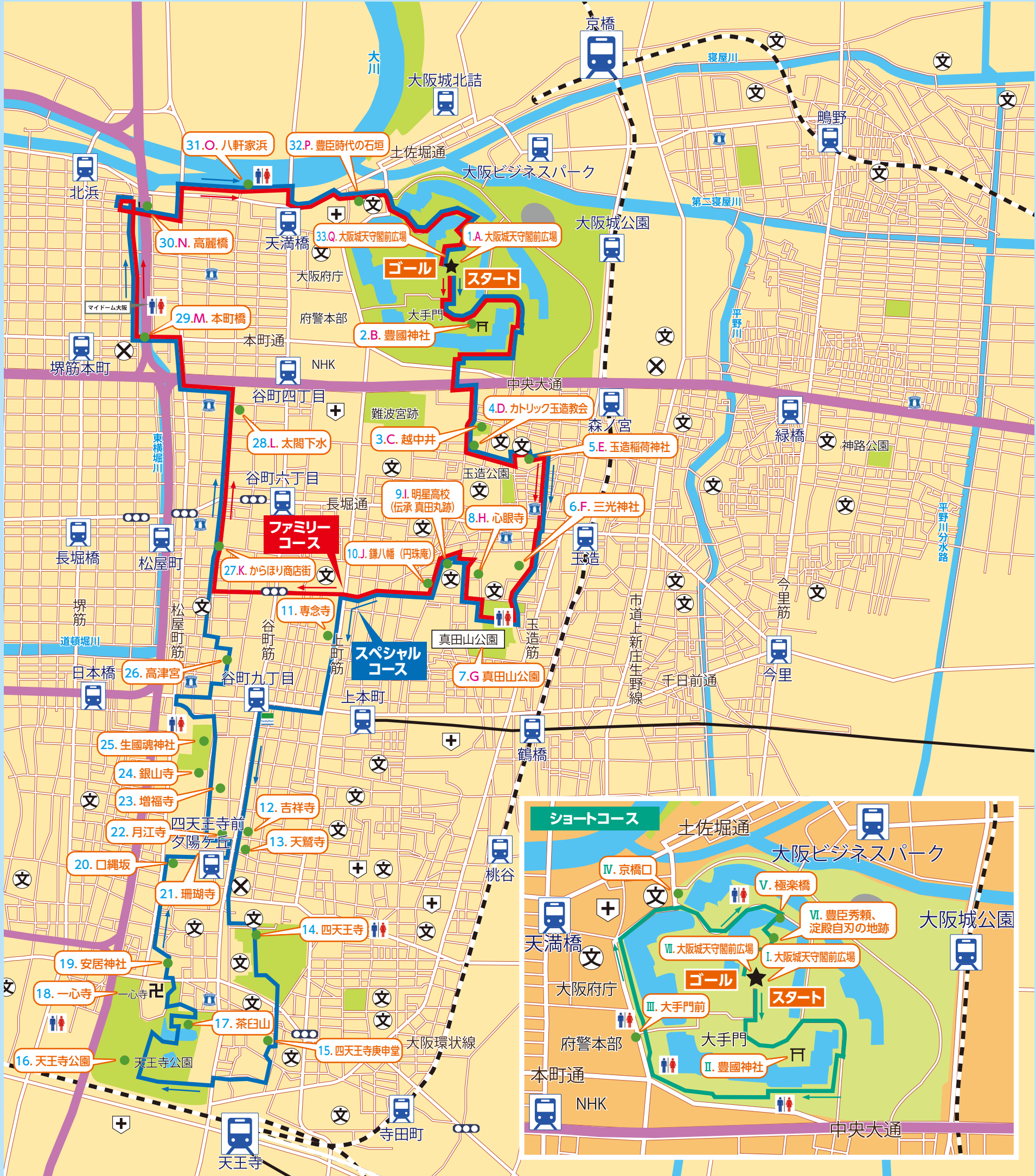
- 1.大阪城天守閣前広場 ▶ 2.豊國神社 ▶ 3.越中井 ▶ 4.カトリック玉造教会 ▶ 5.玉造稻荷神社 ▶ 6.三光神社 ▶ 7.真田山公園 ▶ 8.心眼寺 ▶ 9.明星高校(伝承真田丸跡) ▶ 10.鎌八幡(円珠庵) ▶ 11.専念寺 ▶ 12.吉祥寺 ▶ 13.天鷲寺 ▶ 14.四天王寺 ▶ 15.四天王寺庚申堂 ▶ 16.天王寺公園 ▶ 17.茶臼山 ▶ 18.一心寺 ▶ 19.安居神社 ▶ 20.口縄坂 ▶ 21.珊瑚寺 ▶ 22.月江寺 ▶ 23.増福寺 ▶ 24.銀山寺 ▶ 25.生國魂神社 ▶ 26.高津宮 ▶ 27.からほり商店街 ▶ 28.太閤下水 ▶ 29.本町橋 ▶ 30.高麗橋 ▶ 31.八軒家浜 ▶ 32.豊臣時代の石垣 ▶ 33.大阪城天守閣前広場

#### ファミリーコース(約10km)

- A.大阪城天守閣前広場 ▶ B.豊國神社 ▶ C.越中井 ▶ D.カトリック玉造教会 ▶ E.玉造稻荷神社 ▶ F.三光神社 ▶ G.真田山公園 ▶ H.心眼寺 ▶ I.明星高校(伝承真田丸跡) ▶ J.鎌八幡(円珠庵) ▶ K.からほり商店街 ▶ L.太閤下水 ▶ M.本町橋 ▶ N.高麗橋 ▶ O.八軒家浜 ▶ P.豊臣時代の石垣 ▶ Q.大阪城天守閣前広場

#### ショートコース(3.3km)

- I.大阪城天守閣前広場 ▶ II.豊國神社 ▶ III.大手門前 ▶ IV.京橋口 ▶ V.極楽橋 ▶ VI.豊臣秀頼、淀殿 自刃の地跡 ▶ VII.大阪城天守閣前広場



➡ スペシャルコース
 ➡ ファミリーコース
 ➡ ショートコース  
 全コースとも、午後1時から午後4時までにゴールしてください。  
 KANSAIウォークパスポートにチェックを受けてください。

大会の途中で棄権したり、救護を要するときは…



大会本部 (Central Site) ・救護 (First Aid)  
TEL/06-6944-9030

※この電話は、大会当日のみ有効です。

主催 産経新聞社

特別協賛

今日と愛する  
LION

協賛

スーパー  
スポーツセレクト



後援

大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、  
大阪府教育委員会、大阪観光局、  
大阪商工会議所、近畿日本鉄道株

協力

大阪ウォーキング連合

企画運営

ムーヴエンタテインメント



大阪の陣  
400年天下第一  
参加事業



### 1.A.I. 大阪城天守閣

豊臣秀吉は天正11年(1583)天下統一の拠点として大坂城を築城。慶長19年(1614)大坂冬の陣後、講和に際して惣構(そうがまえ)、三の丸、二の丸の破却が取り決められ、内堀と本丸を残す裸城となった大坂城は慶長20年(1615)大坂夏の陣で落城。豊臣氏は滅亡した。※完歩された方は完歩証を提示すると大阪城天守閣、入館料600円が500円に割引されます。(7/4限り、入館は16時30分まで)



### 2.B.II. 豊國神社

豊臣秀吉を祀る神社で秀吉に縁のある各地に存在する。京都東山に鎮座するのは豊國神社(とよくにじんじや)。大阪城内に鎮座するのは豊國神社(ほうこくじんじや)とされ、豊臣家滅亡と共に徳川家により廃絶されるが、近代に入り、明治天皇により再興された。



### 3.C. 越中井

慶長5年(1600)関ヶ原の戦いの際に殉教した細川ガラシャ最期の地。夫細川忠興の屋敷は現在のカトリック玉造教会から越中公園とされ、この辺りの旧町名も越中町とされた。井戸は屋敷跡に残る唯一の遺構である。明智光秀を父に持つガラシャ(当時は珠)は本能寺の変の後、逆臣の娘として丹後国の味土野に幽閉され、その後玉造の屋敷に入り、この地でキリスト教に改宗したと伝わる。



### 4.D. カトリック玉造教会

細川家の屋敷跡に建てられたカトリック教会。正式名称は大坂カテドラル聖マリア大聖堂。創立は明治27年(1894)。大坂空襲により消滅。昭和38年(1963)に細川ガラシャが暮らした由縁でこの地に落成した。表に細川ガラシャ、キリシタン大名として名高い高山右近の像が立つ。



### 5.E. 玉造稻荷神社

紀元前12年に創祀されたと伝えられる神社。戦国時代の戦いにより焼失したが、豊臣秀頼により社殿が再建された。大坂の陣でも戦地となり、被害を受けたが再建。大坂城の鎮守神として崇敬された。境内には慶長8年(1603)3月に秀頼公が神社再興時に奉納された鳥居が存在する。付近には千利休、前田利家、宇喜多秀家など多くの武家屋敷があった



### 6.F. 三光神社

仁徳天皇・天照大神・月読命・素戔鳴命を祀る。日本で唯一の中風除の神として広く知られる。かつては「姫山神社」「日月山神社」とも呼ばれていた。真田幸村の銅像と「真田の抜け穴」があり、銅像の台座には信州上田の真田家の菩提寺である長谷寺から取り出した、真田石が置かれている。



### 7.G. 真田山公園



### 8.H. 心眼寺

真田幸村、大助親子を弔うために建てられた。真田丸の出城跡碑があり、門には真田家の六文銭がみられる。



### 9.I. 明星高校(伝承真田丸跡)

慶長5年(1600)の関ヶ原合戦で西軍に与し敗軍の将となった信州上田城主真田昌幸・幸村(信繁)親子は、戦後高野山に流され、しばらくして麓の九度山(和歌山県九度山町)に移った。父昌幸は慶長16年6月4日に九度山で亡くなるが、幸村は、大坂冬の陣が勃発するや否や、慶長19年10月、豊臣秀頼の招きに応じて大坂城に入城した。幸村は、大坂城の弱点が南側にあるのを見抜き、出丸を構築した。これが「真田丸」で、幸村は慶長19年12月4日、ここ「真田丸」を舞台に前田利常・松平忠直・井伊直孝・藤堂高虎ら徳川方の大軍を散々に翻弄して大勝利を得た。今は削平されてかつての面影はないが、現在の明星高校の敷地がかつての「真田丸」の跡地である。(解説:大阪城天守閣館長 北川 央)



### 10.J. 鎌八幡(円珠庵)

境内の御神木に願いを込めて鎌を打ち込むと願いが叶うと信仰を集めていた。真田幸村が必勝祈願をしたところ、大坂冬の陣で勝利したとされる。大坂空襲で損壊した御神木が蘇生したため、悪運を断ち切り良縁を結ぶ縁切り寺としても有名。境内は撮影禁止。



### 11. 専念寺



### 12. 吉祥寺



### 13. 天鷲寺

平安時代の延暦24年(805年)7月に天智宗祖「傳教大師最澄」によって開創された。大阪に移り住んだ柴田勝家の子孫が建立した柴田勝家とお市の供養塔がある。



### 14. 四天王寺

日本書紀によると推古天皇元年(593)に創建されたとされる。日本仏教の祖とされる「聖徳太子建立の寺」。既存の仏教の諸宗派にはこだわらない全仏教的な立場から、昭和21年(1946)に和宗総本山として独立している。国宝・重要文化財を所蔵する宝物館もある。



### 15. 四天王寺庚申堂

文武天皇大宝元年(701)正月7日庚申(こうしん)の日に、青面金剛童子(せいめんこんごうどうし)がこの地に出現し、当時大流行の疫病をしずめたという。三猿信仰や庚申の日に北向きで「こんにやく」を食べなどの風習を生んだ。



### 16. 天王寺公園

明治42年(1909)に開設された歴史ある公園。旧住友家の林泉回遊式庭園の慶沢園、大阪市立美術館、天王寺動物園などがある。



### 17. 茶臼山

5世紀ごろに築造された古墳で大坂冬の陣では徳川家康の本陣となり、大坂夏の陣では真田幸村の本陣となった。真田幸村隊三千五百と徳川方最強の松平忠直率いる越前勢一万五千と激突し、真田の赤備えと松平家の家紋のつま黒が交互に入り乱れる大坂夏の陣最大の激戦が繰り広げられた。



### 18. 一心寺

法然以来の浄土宗名刹で徳川家康の庇護を受け、寺内には大坂夏の陣で戦死した本多忠朝や豊臣方将兵が葬られている。



### 19. 安居神社

祭神は少彦名神と菅原道真。大坂夏の陣で真田幸村が戦死したとされる地。境内には戦死跡の碑がある。かつて七名水として名を馳せた安居の清水(かんしずめ)の井戸があった。



### 20. 口縄坂



### 21. 珊瑚寺

豊臣秀吉の重臣、桑山修理太夫重晴が、秀吉公の武運長久を願って私財を投じて建てられたのが珊瑚寺のはじまり。江戸時代、珊瑚時送電の桑山の小粒薬は子供の万病に効くとされた。延命地藏尊は古くから安産、子育て等のお地藏様があり、子供にゆかりのあるお寺として有名。



### 22. 月江寺



### 23. 増福寺

浪花出版会に功績のあった檀家が多く、大坂における「版元の寺」「本屋の寺」ともいえる歴史がある。大坂夏の陣で真田幸村とともに戦った薄田隼人の墓がある。山門は創建当時の姿を現在までとどめている。



### 24. 銀山寺

1591年建立当初は「大福寺」と称されたが、豊臣秀吉により現在の銀山寺に改名。秀吉の守り本尊と伝えられる兩童子立像が安置されている。境内には大塩平八郎をはじめ近松門左衛門「心中宵庚申」のモデル、お千代と半兵衛の墓がある。



### 25. 生國魂神社

大阪最古にして日本総鎮守の神社。天正13年(1585)豊臣秀吉の大坂城築城により、現在地に遷座。他に類のない「生國魂」という建築様式を継承し、桃山時代の威風を現代に伝える。近松門左衛門の「生玉心中」「曾根崎心中」の舞台でもある。毎年7月には大阪三大夏祭の「いくたま夏祭」がある。



### 26. 高津宮

仁政としても知られた仁徳天皇が詠まれた「民のかまど」を偲ぶ高台宮であったこと、戦火により焼失した社殿は昭和36年(1961)に再建。毎年桜の時期には桜まつりが開催される。



### 27.K. からほり商店街

豊臣時代、大坂城のいちばん外側には惣堀(そうぼり)と呼ばれる堀がめぐらされていたが、南側の堀堀は水の入れぬ空堀であった。これが現在の「空堀」という地名の由来。空堀商店街の場所はかつての南堀堀の北堤にあたる。(解説:大阪城天守閣館長 北川 央)



### 28.L. 太閤下水

大坂城築城の際に原型が作られたと言われているが、平成元年、地表下2mのところを東西21mにわたる野面積みの石垣が発見された。近年の研究でこの石垣は京橋口馬出曲輪(うまだしぐるわ)のものだと判明される。



### 29.M. 本町橋

大坂冬の陣では塙直之が本町橋付近に陣取る徳川軍の一将・蜂須賀至鎮軍の陣所に夜襲をかけ見事成功した。現役橋としては、大阪市内最古の橋。現在の橋は大正2年(1913)に架け替えられたものである。浪速の名橋50選に選定されている。



### 30.N. 高麗橋

名前の由来は、豊臣秀吉の時代、朝鮮との通商の中心地であったことや、朝鮮半島からの使節を迎えるための迎賓館の名前に由来するものなど諸説ある。



### 31.O. 八軒家浜

東海道中膝栗毛の弥次さん喜多さんの大阪の旅の出発地。熊野街道の起点として、信仰の地として栄えた。江戸時代に船宿が八軒並んでいたことから八軒家浜と呼ばれるようになる。



### 32.P. 豊臣時代石垣

大坂冬の陣の講和条件として、地中深く埋められていたが、平成元年、地表下2mのところを東西21mにわたる野面積みの石垣が発見された。近年の研究でこの石垣は京橋口馬出曲輪(うまだしぐるわ)のものだと判明される。



### III. 大手門前

大坂城の正面玄関。土堀2棟とともに重要指定文化財に指定されている。南控え柱の柱継ぎ部分は「蟻継ぎ」「殺ぎ継ぎ」といわれる手法がとられている。



### IV. 京橋口



### V. 極楽橋

本丸北端の山里丸と二の丸を結ぶ全長54mの橋。戊辰戦争で消失し、現在の橋は昭和40年に再建された。豊臣時代は豪華絢爛な橋だったことが近年オーストリアで発見された「豊臣期大坂図屏風」で確認できる。※内堀では黄金色の御座船を9月30日まで運行。完歩された方は完歩証を提示すると1500円の乗船料金が1300円で乗船できます。9月30日まで有効。



### VI. 豊臣秀頼、淀殿自刃の地跡

大坂夏の陣で徳川軍に追い詰められた秀頼、淀殿とその側近30余名が櫓に火を放ち自害したとされる。



小学生以下のお子様対象のクイズです!

こどもクイズ

問題!

茶臼山は大坂夏の陣では真田幸村の陣地だった。○か×か? 答え

クイズに答えて記念品もゲット!

